

新  
設

**ESG** Environment(環境)  
Social(社会)  
Governance(統治)

# 対応フォーラム

～事業会社の立場からESG対応を理解する～  
～社会対応力と共有価値創造によるサステナビリティ経営～

## 開催主旨

### ●「持続可能性」新時代とCSR/CSV/ESG

2020年に東京五輪を迎え、社会・環境面の持続可能性について、重要な節目を迎えています。投資家からの、環境(Environment)社会(Social)ガバナンス(Governance)という、ESGを重視する動きも加速しています。

背景に、全ての国に適用される国連の「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals:SDGs)、気候変動のパリ協定、コーポレートガバナンス・コードなどが開始されたESG元年(2015年)以降の動きがあります。

### ●これならわかる、サステナビリティ経営の理論と実践

今や、ESG対応を視野においてサステナビリティを経営に組み込んでいけるかどうか企業が企業価値を左右します。そこで、①社会対応力の強化(グローバルコンパクトや国際標準のISO26000を活用のCSR)、②SDGsの活用、③共有価値創造CSVの実践、④統合報告書などでの発信のための理論と実践を示します。

グループ討議・事例発表のほか、先進事例見学会も設けます。CSR、IR、広報、ブランディング、経営企画など幅広い業務の責任者・実務家、そして経営層も対象とします。

開催期間▶2017年11月14日(火)～2018年7月10日(火)(全9回)

会場▶主婦会館プラザエフ(東京・四ツ谷)

●講師紹介● (株)伊藤園 常務執行役員CSR推進部長 笹谷 秀光 氏(ささや ひでみつ)

#### 【略 歴】

東京大学法学部卒業。

1977年農林省(現農林水産)入省。外務省出向(1987-1990年在米国日本大使館一等書記官)。農林水産省にて、中山間地域活性化対策、食品流通対策、国際経済交渉等を担当。2005年環境省大臣官房審議官、2006年農林水産省大臣官房審議官、2007年関東森林管理局長を経て、2008年退官。同年伊藤園入社、経営企画部長等を経て2010年～2014年取締役。2014年7月25日より現職。CSR・環境を担当。サステナビリティ日本フォーラム理事、日本経営倫理学会理事、グローバルビジネス学会理事、通訳案内士資格保有(仏語・英語)

#### 【著 書】

「協創力が稼ぐ時代」(ウィズワークス株式会社 Nanaブックス・2015年10月刊) / 「CSR新時代の競争戦略-ISO26000活用術」(日本評論社・2013年12月刊) / 分担執筆・田中宏司・水尾順一編著「三方よしに学ぶ人の好かれる会社」(サンライズ出版・2015年3月刊)



11/14  
火

## 経営環境の激変 ～CSR再考とESG(環境・社会・統治)～

- 1.企業を取り巻く激動の世界潮流 —サステナビリティ新時代とESG時代の到来—
- 2.CSRの変遷—本業CSRとCSVの併用へ
- 3.グローバル・コンパクトやISO26000によるCSR体系
- 4.ESG対応とは

12/15  
金

## 社会対応力の強化 ～ESGとCSR～

- 1.ESG(環境・社会・統治)とCSR
- 2.G(コーポレートガバナンス)
- 3.CSR体系を生かしたESG対応

181/19  
金

## サステナビリティ(持続可能性)の共通言語の活用 ～ESGとSDGs～

- 1.SDGsの活用 —ビジネスチャンスとリスク回避—
- 2.ESG とSDGs —EとSの対応に必須のSDGs
- 3.SDGsの活用事例

2/6  
火

## 統合報告書のつくり方 ～国際ルールとESG投資の動きを踏まえる～

- 1.さまざまな国際ルールや考え方の整理
- 2.財務情報と非財務情報
- 3.ESG投資への対応と統合報告書
- 4.参加企業の統合報告書・各種レポートの分析
- 5.講義の中間まとめ



3/6  
火

## 共有価値の創造 ～ESGとCSV～

1. CSV (共通価値の創造) —経済価値と社会・環境価値の同時実現～
2. 価値創造とESG
3. 企業の事例(日本・世界)、フォーチュン誌「世界を変える企業50選 (2016)」
4. 参加企業の事例発表
5. 次回向け予習:政府の働き方改革 (ESGのEとS) と実践事例

4/10  
火

## 〈岡村製作所〉見学会

働き方改革とCSR/CSV/SDGs  
—ESGのEとS対応—

5/15  
火

## 「発信型三方よし」 ～サステナブル・ブランドとESG発信～

1. 見学から学ぶ働き方改革の動向とESG
2. 社内理解の浸透とサステナブル・ブランドの構築
3. 「発信型三方よし」 —日本型CSVとしてわかりやすく説明
4. パブリックリレーションズとCSR/ESGコミュニケーション
5. 新たなビジネスチャンス —地方創生への応用—
6. 次回向け予習:バリューチェーンでの価値創造事例

6/8  
金

## 〈伊藤園〉工場見学会

バリューチェーンのCSR/CSV/SDGs  
—ESGのEとS対応—

7/10  
火

## サステナビリティ・マネジメント ～企業価値の向上～ ～まとめ～

1. 見学から学ぶ:バリューチェーンとESG
2. サステナビリティ・マネジメント —CSR/CSV/SDGs/ESGの統合化—
3. 価値創造の戦略とストーリー
4. オリンピック・パラリンピックへの対応
5. コーポレートブランドの確立で企業価値の向上
6. 講義のまとめ



◆ 開催要項 ◆

【期 間】2017年11月～2018年7月(全9回)

【日 時】原則として毎月1回 14:00～17:00

第1回 11/14 (火)	第2回 12/15 (金)	第3回 18 1/19 (金)	第4回 2/6 (火)	第5回 3/6 (火)	第6回 4/10 (火)	第7回 5/15 (火)	第8回 6/8 (金)	第9回 7/10 (火)
---------------------	---------------------	-----------------------	-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	-------------------	--------------------

▶ 14:00～15:30

1. 講義または事例発表

▶ 15:40～17:00

2. グループ討議

(グループ討議では、討議の進め方・ファシリテーションも重視し、節目の回では事例発表も行うなど、実践を通じて学びます。講師からプレゼンの仕方も学びます。)

◆ 参加要領・申込書 ◆

FAX:03-5215-0951~2

★法人会員企業は下記当会 HP でご確認戴けます。

★分割支払い、代理参加等可能です。お気軽にご相談下さい。通信費・資料代・飲食費等の一切を含みます。

《年間参加費》 正会員： **248,400 円**(本体価格：230,000 円)

一 般： **280,800 円**(本体価格：260,000 円)

《一日参加費》 正会員： **34,560 円**(本体価格：32,000 円)× 回(受講希望日 )

一 般： **37,800 円**(本体価格：35,000 円)× 回(受講希望日 )

【申込方法】下記申込書に必要事項をご記入の上、FAX にてお送り下さい。請求書をお送りいたします。

【申 込 先】一般社団法人 企業研究会 村野 E-mail : murano@bri.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F

TEL : 03-5215-3512 FAX : 03-5215-0951~2 URL : https://www.bri.or.jp

第 1 期 ESG 対応フォーラム 申込書

会合の趣旨に賛同し、下記により参加を申込みます。

申込日：2017年\_\_月\_\_日

170331	第1期 ESG 対応フォーラム	2017.11～2018.7
会社名		
会社住所	〒	
①氏名 (フリガナ)	TEL	
	FAX	
部課・役職	E-mail	
②氏名 (フリガナ)	TEL	
	FAX	
部課・役職	E-mail	
備考		

※申込書にご記入頂きました個人情報は、本コースに関する確認・連絡及び弊会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。